

Technical news

Vol.8



**2005公認
キッズリーダーインストラクター
養成研修会**

なでしこジャパン活動報告

各年代の日本代表チーム活動報告

女子トレセン、スタート



財団法人 日本サッカー協会

U-13日本選抜チーム 中国遠征～AFC U-13 フェスティバル in 青島

4. デーム

3日間のトレーニングで、意識づけたことが実際のゲームの中では出るかどうか。
これがボーリー状況に応じたボジョニング

・トレーニング
結果よりもそれにチャレンジすることを尊重し、5試合の中で、2人のGKそれぞれが2試合半ずつプレー時間が均等になるよう長野市での合宿では、4回のトレーニングで良い準備ができるれば、判断も迷がなく安定したプレーをするための条件が整う。そして守備から攻撃に切り替

1. GKのトレーニングのテーマ

チームコンセプトをもとに「関わる」というベースをもとにしながら、以下のようなテーマを設定した。

- ①アグレッシブコールキング（積極的なコールキング）
- ②グッドポジショニング（良い準備）

また、この年代への海外での貴重な経験であるため、この海外遠征を経験したことのない大きなテーマと位置づけた。

2. 総評

トレーニング、チームともに大きくな支障なく取り組めた。しかし、2人のうち人が負傷により途中からアレー中止をされたことは残念でした。そのような中でもチームと闘わりを持ちながら自分で判断し行動することが経験できたことは有意義であった。

基本的な技術については比較的習得しつつあった。また、コーチングについても積極的なコーチングが見られ、チームを引っ張っていくような姿勢が見られたことは非常にうれしかった。

七

2. 開拓！

トレーニング、チームとともに大きめな支障なく取り組んだ。しかし、2人のうち人が真傷に罹り途中からプレー中止を余儀なくされたことは残念であった。そのような中でもチームと闘争を持ちながら自分で判断し行動することが経験できたことは有意義であった。

基本的な技術については比較的習得しつつあったが、コーチングについても積極的なコーチングが見られ、チームを引っ張っていくような姿勢が見られたことは非

日本女子代表（なでしこジャパン）
キリンチャレンジカップ2005&
ロシア遠征
【報告者】釋村公郎

1. 今回のテーマについて

GKとして、前回までのキャラクター同様アグレッシブコーリギーピング、グッドボーディング（良い準備）、DFとのコミュニケーション＆ショートショットに限りなく近づいています。

シートトップ、ブレイクアウエイ、クロスをバランスよくトレーニング。そして、前回の課題にも挙げられた配球、つまんだ。



U-18日本代表：第2回ドレミンタントよりモジニアラオト



13 日本選挙手帳・中国選挙



テクニカル・ニュース Vol.8

- 発行人：田嶋幸三
- 編集人：財団法人日本サッカー協会技術委員会・テクニカルハウス
- 監修：財団法人日本サッカー協会技術委員会
- 発行所：財団法人日本サッカー協会 〒113-8311 東京都文京区サッカー通り（本郷3-10-15）JFAハウス 電話 03-3830-2004（代表）
- 発行日：2005年7月21日